

皆さんは、地球温暖化や人口減少に対して、自らの課題として受け止め、何か取り組んでいきますか。それとも、「自分には無関係」自分にも関係するが行政が解決すべき課題」と思っていますか。

地球温暖化は、巨大台風や豪雨、猛暑等による直接被害のほか、

## 展望台

### 心配事と他人事

三木 徹

日常生活、農業、交通、工場での生産や個人消費、観光への悪影響を目的の当たりにして、多くの人が「自分にも関係する」課題と

ど、23・3%が自家用乗用車、15・7%が暖房である（出典：国立環境研究所 エアサイト）。家庭のCO<sub>2</sub>排出量は日本の2割を超えては「自分にも関係する」課題と受け止めている。行政もさまざまな取り組みを行っている公共交通機関が利用できる

る。乗用車や家電のエネルギー効率も向上している。それでも、日本の家庭における17年度の一人当たり二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）排出量は約2050<sup>キログラム</sup>もあり、90年度の1・3倍を超え、その32・7%が照明や家電な約2050<sup>キログラム</sup>もあり、90年度の1・3倍を超え、その32・7%が照明や家電な

所への車での移動など、温暖化に加担していないか。自らの反省も込めて、私は最近、県の環境家計簿アプリ「えこメモ」を使い始めた。自分のCO<sub>2</sub>排出量や標準値との比較が数字で示されるので、排出削減に取り組む意欲が湧く。人口減少は、人手不足の企業や生徒が激減した教育現場、過疎化が進む地域などでは「自分にも関係する」課題と受け止めている。行政もさまざまな取り組みを行っている公共交通機関が利用できる減少はまだ先として「自己満足」に掲載します。